区民ふれあい駅伝競走大会 青戸AC全部門制覇

第73回区民ふれあい駅伝競走大会が、11月23日（金・祝）荒川河川敷木根川橋広場をスタート・ゴール地点とするコースで開かれ、選手は仲間たちの声援を受けながら健脚を競い合った。大会は一般の部に64チームが出場し、5区間計25キロ、女子は8チーム、5区間計15キロ、小学生男女は68チームが3区間計3.6キロの各コースで力走を繰り広げた。

一般の部を制した青戸AC-A

優勝した青戸AC㊤女子㊦小学生

◇**区内一般の部（5区間25キロ）**

エースがそろった1区は青戸ACーAの花井が飛び出し、スリーツ葛飾・酒井と続いた。2区でこすげAチームの坂本が区間1位で首位に立つと、3区加藤も力強い走りを見せ続く4区島田、さらにトップで5区野田につないだ。青戸Aチームは2位でタスキを受けた4区池田が徐々に追い上げ1分17秒差で、最終5区にタスキを託した。先頭を追う青戸Aチームのアンカー熊谷は区間賞の快走を見せ、一気にトップに躍り出て、10秒差をつけてゴールに飛び込んだ。

こすげ走友会は、粘りの走りを見せたが、及ばなかった。Jアスリーツ葛飾は最後までこすげ走友会A・藤田、Jアスリーツ葛飾・酒井と続いた。3位を譲らずゴールした。

①青戸ACーA（監督＝菊地忠臣、選手＝花井日友雅、高橋凛、高橋翼、池田佳菜人、熊谷圭吾）1時間29分13秒②こすげ走友会A1時間29分23秒③Jアスリーツ葛飾④青戸ACーB⑤共栄学園陸上部⑥こすげ走友会B⑦葛飾マイペースA⑧森永乳業東京工場

◇**区内女子の部（5区間15キロ）**

青戸ACは1区長谷川このみが区間記録の走りで引き離し1分17秒差をつけて、2区藤橋、3区長谷川美咲にタスキを手渡した。1位でタスキを受けた4区尾中、5区杉田らも力走し、区間記録で走り逃げ切った。全区間でトップを明け渡すことなく優勝した。

昨年優勝の水元中は1区で出遅れたが2区五十嵐、3区照井らが区間賞をマークして押し上げ、4区唐木澤、5区菊にタスキを託したが及ばず52秒差の2位でゴールした。

①青戸AC（監督＝菊地忠臣、選手＝長谷川このみ、藤橋優貴、長谷川美咲、尾中愛梨、杉田好美）1時間02分33秒②水元中1時間03分25秒③葛飾マイペース女子

◇**小学の部（3区間3.6キロ）**

青戸ACーAは各選手が区間賞をマークするなど素晴らしい走りで優勝した。1区樋口が6秒差でトップに立つと、2区岡嶋は36秒差に広げ、さらに3区小野が1分差をつけてゴールした。2位は安定した走りで同Bチームが入った。

①青戸ACーA（監督＝菊地忠臣、選手＝樋口総司、岡嶋沙弥、小野耕作）12分26秒②青戸ACーB③チーム柴又ホノ④チーム柴又ソウ⑤青戸ACーC⑥キャンディエース

区民秋季家庭婦人バレーボール大会 優勝

1部	水元フレンド
2部	ちとせクラブS
3部	FUTAKAMI-SKY
4部	Cute
5部	SIBAMATA
6部	ベアーズB
7部	花の木クラブ
8部	Bamboo

区民秋季家庭婦人バレーボール大会は10月27日㈯から11月24日㈯まで4週にわたって水元総合スポーツセンターアリーナで開かれた。

大会は84チームが出場し、実力別8部に分かれて繰り広げた。一部は水元フレンドが決勝までの3試合すべてストレート勝ちで1年ぶりの優勝を果たした。二部、ちとせクラブSはコスモス大会に続き優勝した。三部、FUTAKAMI-SKYは2年ぶり。四部、Cuteは連覇。五部はSIBAMATAが優勝。六部ベアーズBと七部花の木クラブは連続優勝。八部、Bamboooは52回コスモス大会以降1年ぶり2度目の優勝。

鋭いサーブを打つ選手

成績は次の通り。

▽**一部**①水元フレンド（21・12、21・16）②ラビットクラブ③あおいクラブ③住吉クラブ▽**二部**①ちとせクラブS（25-23、21-11）②綾瀬クラブ③SATSUKI-A③FESTA▽**三部**①FUTAKAMI-SKY（17-21、21-14、21-15）②パープル③南綾瀬クラブA③白鳥クラブ▽**四部**①Cute（21-16、21-16）②清和小A③住吉Frau③SKY▽**五部**①SIBAMATA（21・5、21・9）②立石クラブ③PAL③Cかつしか▽**六部**①ベアーズB（21-12、21-14）②上小松クラブ③本田クラブ③AYASEONE▽**七部**①花の木クラブ（16-21、21-18、21-12）②上平井クラブ③OLIVE③LEO▽**八部**①Bamboo（21・8、21・18）②楓クラブ③M白鳥クラブ③さつきクラブ

ダーツ競技大会

区民秋季ダーツ競技大会が11月25日㈰奥戸総合スポーツセンター体育館で開かれた。10才から83才までのダーツ愛好者73人が出場してグループごとに熱戦を繰り広げた。

▽**Aグループ**①渋谷裕志（ダーツ協会）②吉井周駕（同）③吉井一浩（同）③秋山幸造（一般参加）▽**Bグループ**①片山光彦（東金エンジョイDC）②関戸芳子（水元健康DC）③石崎勇次（葛飾アクティブCOM）③坂信一（同）▽**Cグループ**①高橋節子（西水元健康DC）②太田八重子（水元健康DC）③荘司勇男（葛飾アクティブCOM）③新妻輝雄（こやのエンジョイC）▽**Dグループ**①阿部由紀夫（東金町DC）②林勝之（オール水元SC）③小松克吉（西水元健康DC）③守屋三男（東金エンジョイDC）

Aグループ Bグループ Cグループ Dグループ
各グループ入賞者

男子水元クラブ、女子Sホッパーズ V

シュートを放つホッパーズの選手

男子で優勝した水元クラブ

女子で優勝したSUPER HOPPERS

ミニバスケット大会

第24回ジュニアエンジョイミニバスケットボール大会が11月23日㈮・祝奥戸総合スポーツセンター体育館で決勝と三位決定戦が行われた。

▽**男子決勝**

水元クラブ 31（13-14、18-16）30 Sホッパーズ

序盤に1点差を付けられた水元クラブは第3クオーターで熊澤、富塚が得点を挙げ、平川が勝ち越しのシュートで2点リード。終盤にも神庭、平川が決め引き離した。しかしSホッパーズも福地、伊東、さらに佐々木が連続リングに沈め猛追し、1点差まで詰め寄ったが一歩届かなかった。

三位＝レインボークラブ

▽**女子決勝**

Sホッパーズ 45（23-11、22-9）20 レインボークラブ

Sホッパーズは序盤から須見が8得点を挙げ、さらに小山が2本のシュートを決めた。第2クオーター以降も御領原、延、花房らが攻め立て12点差をつけた。後半に入っても、小山らが得点を重ね、相手に反撃のすきを与えなかった。

レインボーは後半に鮫島が3本のシュートを決め粘りを見せたが、点差を縮める事ができなかった。

三位＝スタードリーム水元

男子丸山・田中組、女子伊東・若松組 V

中学一年生ソフトテニス大会

相手コートにボールを打つ選手

㊤男子㊦女子入賞者

ジュニアエンジョイスポーツソフトテニス一年生大会が1月13日㈰、男子は渋江公園テニスコート、女子は小菅東スポーツ公園テニスコートで開かれ、男子は桜道中の丸山・田中ペア、女子は水元中の伊東・若松ペアが優勝した。

大会は中学一年生124組248人が出場してトーナメント個人戦ダブルスで競い合った。

選手は仲間たちの大きな声援に応えながら息詰まる熱戦を繰り広げ、気迫あふれるプレーを見せていた。

▽**男子の部**①丸山・田中（桜道中）②大島・猪俣（新宿中）③廣瀬・厚木（双葉中）③高津・小泉（立石中）

▽**女子の部**①伊東・若松（水元中）②及川・奈良（青戸中）③堂口・竹森（亀有中）③和田・横山（金町中）

スポーツ吹矢大会

区民秋季スポーツ吹矢大会が、10月31日㈬奥戸総合スポーツセンター体育館で開かれ、10㍍男子で長尾隆一さんが優勝した。大会は3部門に63人が参加して競い合った。

10㍍男子

10㍍女子

8㍍男子

8㍍女子

6㍍男子

6㍍女子

参加者は精神を集中して狙いを定め、筒に一気に息を吹き込んで矢を放っていた。

▽**6㍍男子**①植原静吉99点②大川義明95点③斉藤光市95点▽**6㍍女子**①槻林豊子99点②中島喜美子97点③植原美智子91点▽**8㍍男子**①東島久雄101点②鈴木勲93点③川合源四郎89点▽**8㍍女子**①大竹孝子93点②鈴木勝子85点③手嶋文子83点▽**10㍍男子**①長尾隆一91点②磯崎秀義91点③土屋豊91点▽**10㍍女子**①鈴木美智恵77点②磯崎久子77点③岡庭美智子71点

スポ少卓球大会

スポーツ少年団交流卓球大会が、12月9日㈰エイトホールで開かれた。

【団体戦】◇**小学高学年の部**▽優勝＝トータスⅡ①▽準優勝＝末広ファルコンズ①▽三位＝末広ファルコンズ②

◇**小学低学年の部**▽優勝＝宝BBクラブ▽準優勝＝ランチャーズ▽三位＝トータスⅡ

【個人戦】◇**小学高学年の部**①菱沼泉希（一般公募）②苑田慧天（宝BBク）③石川聖（末広ファルコンズ）③皆藤芭瑠（同）◇**小学低学年の部**①山口恭平（宝BBク）②藍幹太郎（東綾瀬ミニバス）③伊藤烈（宝BBク）③丸梅怜依（同）

【優良団員】原田樹（末広ファルコンズ）、西村春輝（トータスⅡ）、林陽生（ランチャーズ）、三田惟翔（東綾瀬ミニバスケットクラブ）、渡邉陽菜（エンジェルス）、苑田慧天（宝BBクラブ）

スポ少野球大会

◇**小学高学年**▽優勝＝ランチャーズ▽準優勝＝トータスⅡ▽三位＝末広ファルコンズ

◇**小学低学年**▽優勝＝末広ファルコンズ▽準優勝＝トータスⅡ▽三位＝ランチャーズ

教室・コース・記録等で紹介する写真、氏名等は情報紙やインターネット等で公表する場合があります。氏名の掲載にあたっては正子表記されない場合もございます。予めご了承ください。